

なかよし

児童中部小学校

いちょう学級だより

R4.9.22

No. 15

みんなと一緒にだから

夏休みが終わり、1ヶ月が経とうとしています。いちょう学級の子ども達も、2学期の新たなめあてに向けて、さらに意欲を高めています。1年生は初めての花笠踊りに挑戦しました。残暑が厳しい中、全校花笠踊りに意欲的に取り組みました。踊り始めてみると、すぐに踊りのコツをつかむ人もいれば、恥ずかしがって踊ることに戸惑う人も。でも、子ども達は外部講師の先生の熱い指導や、いちょう学級のみんなとの練習を重ねて気持ちがかもった花笠踊りができるようになりました。



ここで、ひとつエピソードを紹介します。花笠踊りの練習が始まる日、Aさんは「恥ずかしいし、踊り方が分からないよ・・・」とぼつり。始めはタブレットに流れている花笠音頭の練習動画をずっと眺めていました。しかし、ある日の練習で踊っている友達の姿を羨ましそうに見つめるAさんの姿が。おずおずしながらも自ら花笠を持ち、練習に参加しました。緊張気味のAさんに周りの友達が「ここはこう踊るんだよ」とやさしく教える場面も。上達する自分に嬉しくなったAさんは自信を持ち堂々と踊れるようになっていきました。そして初めての全体練習では、明るく元気に踊っているAさんがいました。苦手な足さばきを克服し、最後に頼もしく花笠を掲げる姿に胸が熱くなりました。練習の合間、「やっと花笠が好きになってきた！みんなと一緒に踊るから楽しい！」と満面の笑みで友達に話していました。Aさんは花笠踊りの練習を通して、友達と一緒に創り上げる喜びに気づいたのでしょう。Aさんの成長を感じられるとても嬉しい場面でした。

全校花笠踊りを通して、自分の力を伸ばしたことを感じた子ども達はキラキラ輝いています。これからも友達との関わりの中でみんなで成長できる環境や、みんなと喜びを分かち合える機会を大切にしていきます。全校花笠踊りに向けた準備や応援をありがとうございました。